

## 科学的特性マップの公表と今後の取組について

平成29年9月  
資源エネルギー庁

### 1. 最終処分関係閣僚会議の開催と科学的特性マップの公表

#### (1) 最終処分関係閣僚会議の開催

○7月28日(金)に官邸にて開催

○今後の取組方針として以下を決定

⇒・科学的特性マップを28日15:00に公表する。

・提示を契機に、関係府省の連携の下、国民理解・地域理解を深めていくための取組を一層強化する。

#### (2) 科学的特性マップの公表

○7月28日(金)15:00に経済産業省及びNUMOのHPに掲載

○同日、合わせて以下の資料も公表

～科学的特性マップを地域ブロックごとに分割した地図(地域ブロック図)(資源エネルギー庁)

～科学的特性マップを構成する要件・基準別の地図(個別条件図)(資源エネルギー庁)

～科学的特性マップの説明資料(資源エネルギー庁)

～地層処分の安全確保に関する詳細資料「地層処分 安全確保の考え方」(NUMO)

○その後、NUMOからは全国の都道府県、市町村宛に新パンフレット「知ってほしい地層処分」を送付

### 2. 今後の取組(予定)

#### (1) 都道府県ごとの「科学的特性マップに関する意見交換会」の開催

○マップを活用して地層処分の仕組みや安全確保等について説明しつつ、国民の方からご意見を伺うため、都道府県ごとに「科学的特性マップに関する意見交換会」を順次開催。

##### 【開催概要】

##### ①開催日程

- ・10月17日の東京会場をスタートに、都道府県ごとに順次開催。(週2~3ペース、年度内)
- ・開催日程は決まり次第、資源エネルギー庁HP等で公表。

## ②対象

- ・一般の方、自治体職員の方
- ・各会場100人規模（定員）

## ③内容

- ・二部構成とし、合わせて3時間程度を予定  
第一部：地層処分の仕組みや安全確保策、科学的特性マップの提示の趣旨や要件・基準、地域共生の考え方、今後の対話活動の進め方等について説明  
第二部：少人数のグループで、テーブルトーク形式での質疑応答  
※各会場ともプレス公開

## (2) 自治体向け事前説明

○本日の説明内容については、自治体にも事後周知する予定であるが、加えて、念のため、地域ブロック毎に経済産業局所在地においても、市町村を含む事前説明の機会を設ける予定。

### 【開催日程】

地域ブロック (都市)	開催日時	会場
関東 (さいたま)	9月22日(金) 13:30~15:30	さいたま新都心合同庁舎1号館
東北 (仙台)	9月25日(月) 13:30~15:30	仙台国際センター会議棟
九州 (福岡)	9月25日(月) 13:30~15:30	福岡県中小企業振興センター
北海道 (札幌)	9月26日(火) 13:30~15:30	札幌第1合同庁舎
中部 (名古屋)	9月26日(火) 13:30~15:30	名古屋国際会議場2号館
北陸 (富山)	9月27日(水) 13:30~15:30	富山地方合同庁舎
近畿 (大阪)	9月27日(水) 13:30~15:30	大阪合同庁舎第1号館 第1別館
中国 (広島)	9月28日(木) 13:30~15:30	TKP平和大通りカンファレンスセンター
四国 (香川)	9月28日(木) 13:30~15:30	TCBホール・会議室

(3) きめ細やかな対話活動の展開

○NUMOでは、フェイス・トゥ・フェイスできめ細やかな対話を全国各地で積み重ねていく

- ・グリーン沿岸部を中心に、さらにきめ細かく意見交換会を実施
- ・電気事業者とも協力し、地域の諸団体等への訪問説明を実施
  - ～専門家講師の派遣
  - ～地下施設見学会の開催 等
- ・安全確保だけでなく、地域との共生などの社会的な事項についても相互理解を深めていく

(参考) 全国知事会「原子力発電所の安全対策及び防災対策に対する提言（平成29年7月28日）」関連部分抜粋

「特定放射性廃棄物の最終処分に関する法律」の施行から17年が経過したが、未だ文献調査すら行われていない状況にある中、「特定放射性廃棄物の最終処分に関する基本方針」に基づき、最終処分地の早期選定に当たっては、全国知事会とも協議しながら、国が前面に立ち国民理解を得た上で、誠実かつ慎重に行うこと。

特に、地域の科学的な特性については、全国マップの提示の趣旨や要件・基準について周知を図り、地層処分に関して国民理解が得られるよう丁寧な説明を行うこと。